別添1-2（別紙１）　取組概要　地域コンソーシアムによる障害者の生涯学習支援体制の構築

宮城県仙台市（所在地：宮城県仙台市）

事業名　仙台市・生涯学習を通じた共生社会推進事業

事業の趣旨・目的

・障害等の有無に関わらず、誰もが地域の一員として社会参加できるような地域社会を目指すため、その仕組みづくりとして、学校卒業後も学びの機会に親しみ、充実した生活を送ることができる環境づくりを目指す。
・障害等のある方の学びの場の拡大に向けた人材育成を図るため、庁内関係課、関係団体等が連携し、社会教育施設等職員の障害理解の促進、企画・実践するためのノウハウ等を普及させる。

事業実施体制・連携先

コンソーシアムの構成：
大学、市民センター、文化・スポーツ施設、ミュージアム等関係団体、福祉関係団体、NPO、企業、社会教育関係団体、市関係課（障害福祉、特別支援教育、図書館、生涯学習）
オブザーバー：宮城県教育庁生涯学習課、仙台市文化振興課
事務局：仙台市教育局生涯学習課・NPO法人エイブル・アート・ジャパン

事業内容

◎令和７年度のポイント「コンソーシアム構成団体における取組の実施」「より身近な場所での取組の実施」⇒障害者の生涯学習の機会拡大

○**コンソーシアムの会議の開催**　関係者のネットワーク構築、事例紹介等による情報、取組方法に関するノウハウの共有　等
○**障害者の生涯学習プログラムの実施**
障害者の生涯学習プログラム「スウプノアカデミア」の継続実施、障害のある人もない人も共に学ぶ「ミンナシテマザール」のアウトリーチ
スウプノアカデミアのプログラム検討にあたっては、障害当事者を含めた検討会を実施し、障害者のニーズの把握等も行う。
社会教育施設等職員、社会教育主事等に公開し、障害者と一緒に考え学ぶ機会、事業実施のノウハウを知る機会とする。
○**人材育成に資する研修の実施**
社会教育施設等職員に向けた研修の実施、嘱託社会教育主事制度を活用した取組、市内各区障害者自立支援協議会における情報提供　等
○**共生社会コンファレンスの実施**
支援者等による話題提供、障害当事者を含めたディスカッション、生涯学習プログラムの成果発表（障害当事者による）等
○**特別支援学校等における取組の実施**　特別支援コーディネーター研修、PTA事業における理解促進　等
○**読書や図書館利用者等に関する支援**　視聴覚障害者に対するバリアフリー資料の提供、「りんごの棚」の設置　等
※事業の一部はNPO法人エイブル・アート・ジャパンに一部再委託し実施

このほか、ポータルサイトの利活用促進（情報の一元的収集・提供）、宮城県教育委員会と連携した取組等をを実施し、本事業の普及・啓発に力を入れる。

事業終了後の目指す方向性

・障害等の有無に関わらず参加できる生涯学習事業を増やす。
・障害のある方が、生涯学習事業に参加したいと思っているものの、その特性ゆえに参加にハードルを感じている時、どのような配慮があれば、事業の目的を損なうことなく参加できるかということを、事業を企画検討する施設職員が自ら考え、または他関係機関と連携しながら実施できる仕組みを構築する。

その他

障害者の生涯学習プログラム「スウプノアカデミア」
https://soup.ableart.org/program/2024nen/soupnoacademia2024/